屋内緑化・ディスプレイ レールシステム

アルティマ グリューネ・フェンスター
【Home】ホーム
取扱説明書

株式会社アルティマ

東京都墨田区業平3丁目４番８号 豊ビル２階
http://www.ultima-grip.co.jp

部材一覧

レール (シルバー)

レール (ブロンズ)

ディスプレイワイヤーセット

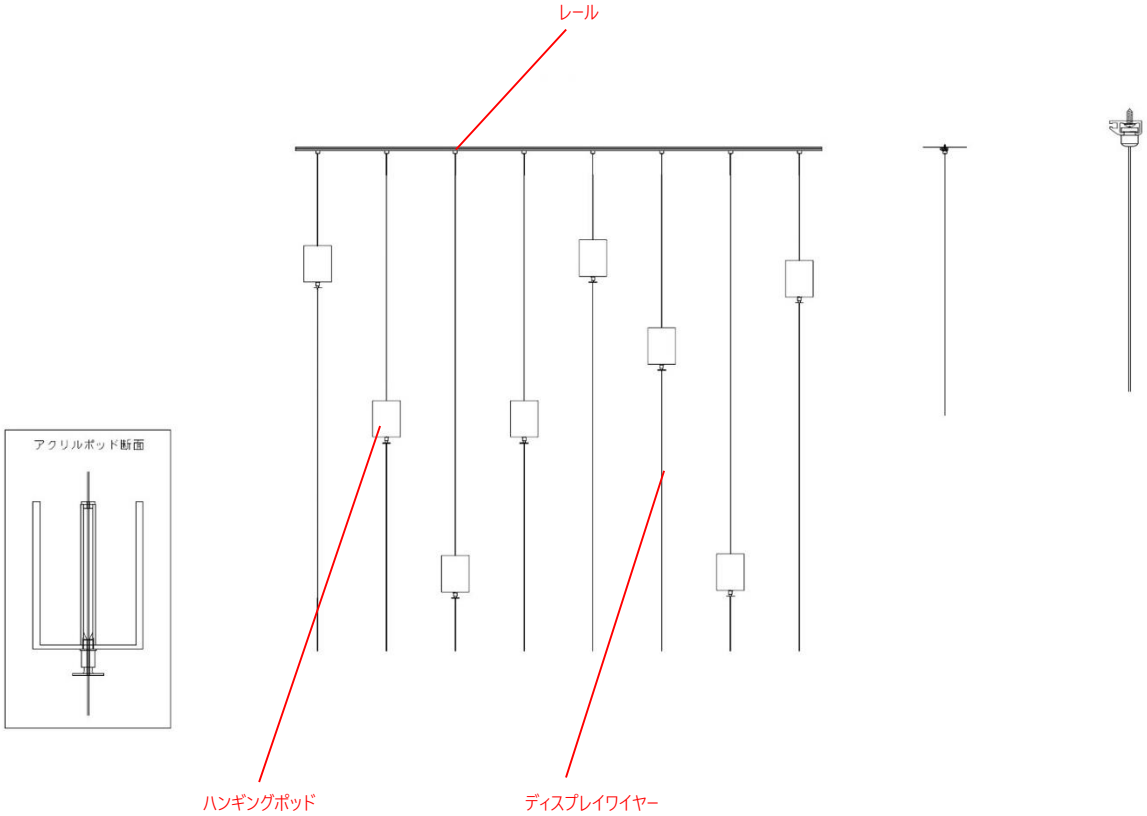
【オプション】ハンガーフック

ハンギングケース

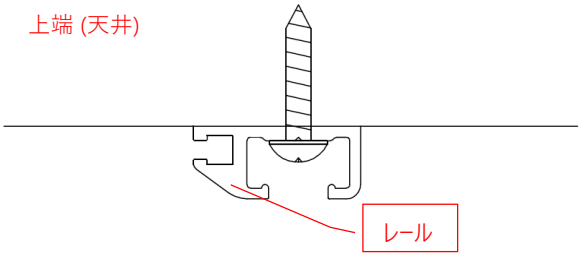
ハンギングポッド

組み立て前に部材が揃っているか確認し、セットにして並べて置くと
組み立てやすくなります。

納まり図



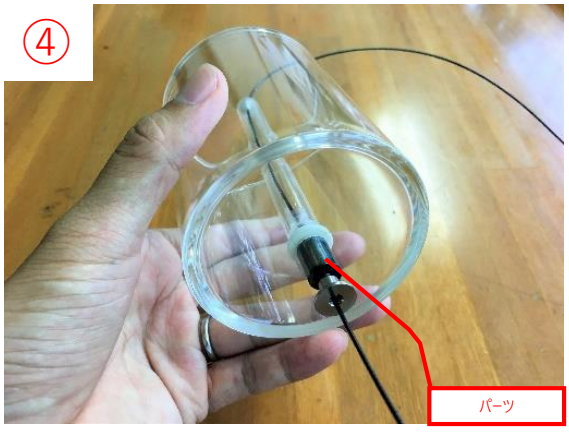
レール取付方法



レールを取付ける位置を決め、下地の位置を確認し、ビスが効く場所にしっかり止めます。上端、下端同様に取付ける。
※取り付ける場所の下地の材質や構造によって、使用するビスの種類が異なりますので、ビスは付属しておりません。
取付カ所の構造に適合する市販品をご用意下さい。

ワイヤーアタッチメントをレール端のスリットから取付ける。

ハンギングアイテム内のパイプにワイヤーを差し込む



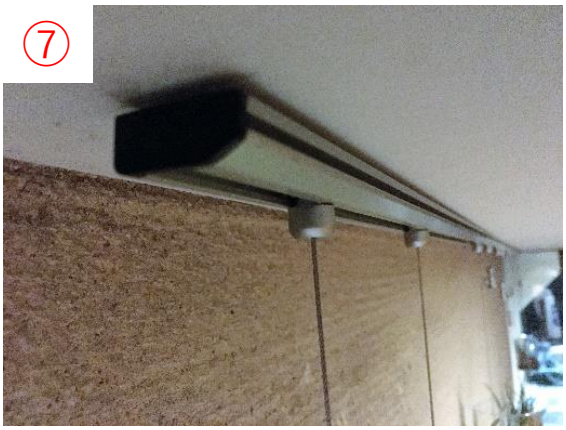
ワイヤーがハンギングアイテム底面部に設置されているパーツから
貫通している事を確認する

バネ部先端のピンへワイヤーを差し込む

⑥

ハンギングポッドは、ワイヤー上であれば上下の移動が可能。
好きな位置にレイアウトする。余ったワイヤーはループして、まとめておく。

⑦

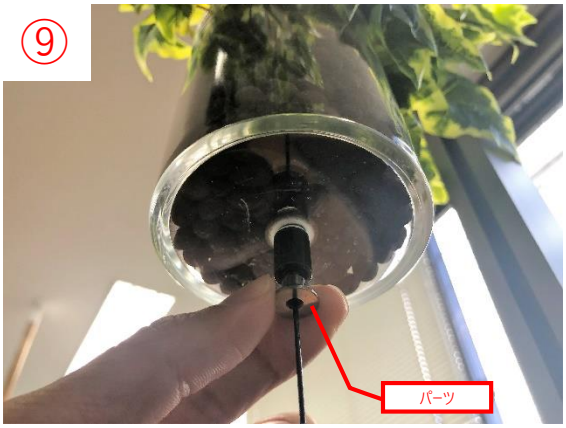


ワイヤーが外れて落ちない様に、レール端にキャップを取付ける。

⑧

上方へはそのままポッドを上に押し上げてください。
手を放した位置でロックします。

⑨



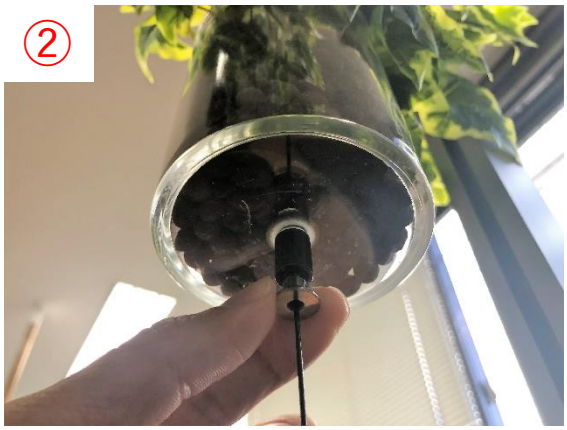
下方へは、ハンギングポッド(ケース)底面部に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。

⑩

ハンギングポッド(ケース)に植栽等を入れて完成

ハンギングアイテム手順書

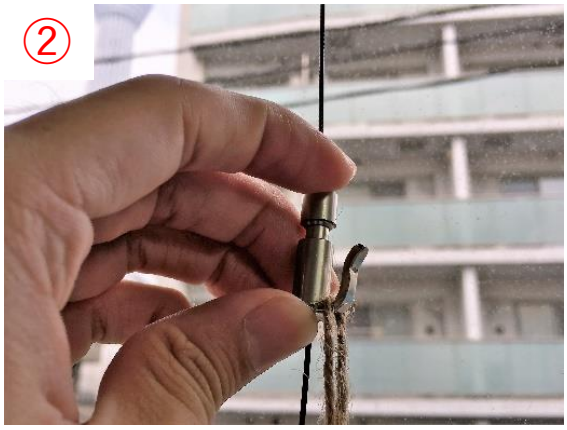
上方へはそのままポッドを上に押し上げてください。
手を放した位置でロックします。



下方へは、ハンギングポッド(ケース)底面部に取り付けてあるパーツを下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。

ハンガーフック手順書

上方へはそのままハンガーフックを上に押し上げてください。
手を放した位置でロックします。

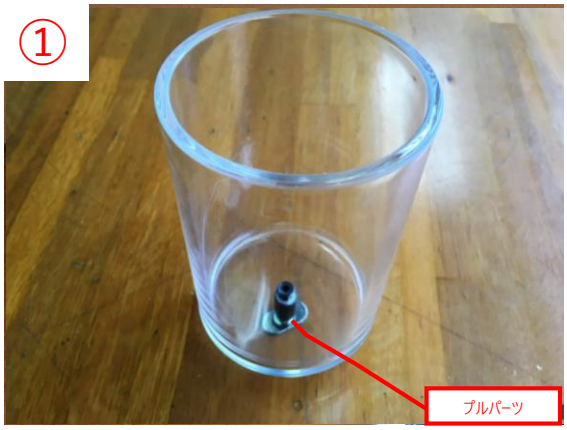


下方へは、ハンガーフック上部のパーツを下に引きながら降ろします。
手を放した位置でロックします。

ハンギングアイテム組み立て方法

※容器を洗う際は、中に取り付けてあるガイドパイプを取り外してから行ってください。　取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性がございます。

①



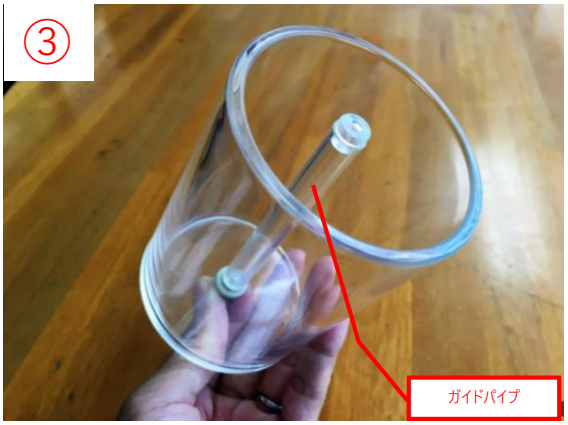
容器底面部に空いている穴にプルパーツをはめ込む。

②

ワッシャーをプルパーツの上にはめ込む。

その際、ワッシャーが容器底部に隙間なく、はまっている事を確認する。

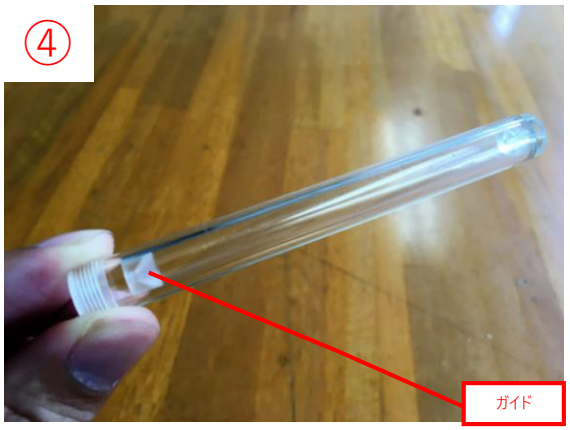
③



ガイドパイプをワッシャー、プルパーツに差し込む。

その際、ガイドパイプがしっかり固定されている事を確認する。

④



ガイドパイプ内のガイドの向きを間違えないように気をつけて下さい。向きを間違えるとワイヤーがスムーズに入りません。

⑤

完成

よくある質問

Q１　設置方法を教えてください。

A　天井面にレールをビス止めしていただき、ワイヤーを取付ける為のランナーをレールのスリットに取付、ワイヤーを引っ掛けるだけです。
あとはワイヤーにハンギングポッド(ケース)を取付ければ完成です。

Q２　施工もしてもらえますか？

A　施工は受け付けておりません。本製品はDIY商材と同じく個人様での取付、もしくは、お近くの施工業者様にお問い合わせ下さい。

Q３　植栽・テラリウム商材の販売、植栽のメンテナンスも出来ますか？

A　植栽・テラリウム商材の販売やメンテナンスはお受けしておりません。お近くのインテリアショップ等でのご購入や、お近くの専門業者様にお問い合わせください。

Q４　植物をハンギングアイテムに入れる際の、水漏れは大丈夫ですか？

A　ハンギングアイテムの底面部にパッキンを取付けておりますので、水漏れの心配はございません。

Q５　ハンギングアイテムの取り扱い方を教えてください。

A　納品時、ハンギングアイテムは組み立てた状態になっております。
しかし、ハンギングアイテムを洗う際は、取り付けてあるガイドパイプを取り外して行ってください。
取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性がございます。

Q６　ハンギングアイテムに取り付ける事が出来る重量はどれくらいですか。

A　ハンギングポッドは2kg程まで、ハンギングケースは4kg程度であれば問題ありません。

Q７　レイアウト変更方法、ハンギングアイテムの組み立て方法を教えてください。

A　まず、弊社ホームページ、本カタログに掲載しております。また、各ページのQRコードを読み込んでいただくと、動画を閲覧する事が出来ます。

ハンギングアイテム手順方法➡p.6　ハンガーフック手順方法➡p.6　ハンギングアイテム組み立て方法➡p.7

ご注意 ⚠️

※ ハンギングアイテムのメンテナンスに関して

- ハンギングアイテムを洗う際、中に取り付けてあるガイドパイプを取り外してから行ってください。取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性がございます。
- ハンギングアイテムを洗う際、ガイドパイプを取り外した後、ワッシャーをしっかり取り付けてご使用下さい。
- ハンギングアイテムの底面部に水漏れ防止の為に取り付けてるワッシャーが外れると水漏れする可能性がございます。
- ガイドパイプ上部の穴(ワイヤーを差し込む穴)に水が入ると、水漏れする可能性がございます。水遣りの際は、ご注意ください。
- ガイドパイプに衝撃がかかると折れる可能性がありますので、ワイヤーに取り付ける際やハンギングアイテムを取り扱う際はご注意ください

※ ハンギングアイテムの取付に関して

- 初回取付時、ガイドパイプ上部の穴にはゴミが入らない為のシールが貼っておりますので、ワイヤー取付の際には外して下さい。
- ワイヤーを下端レールに取り付けた後、余分なワイヤーはレールのスリットに入れてください。ワイヤーをカットし過ぎてしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなる為、あまりカットをしない事をお勧めします。
- ハンギングアイテム取り外しの際、バネ部を上に持ち上げながら、先端ピンを押してください。バネ部を持ち上げずにワイヤーを抜こうとすると、ワイヤーが痛む可能性があります。
- ハンギングポットの荷重値は2kgまで、ハンギングケースの荷重値は4kgまでとなっております。